

長鶴の郷だより

介護老人保健施設 長鶴の郷
広報 第30号 2016・1・1発行



介護老人保健施設 長鶴の郷
〒435-0031 浜松市東区長鶴町290
TEL (053) 423-2700
FAX (053) 423-2711
ホームページ http://www.nagatsuru.com

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがたく厚くお礼申し上げます。本年も、ご利用者様に安心して快適な生活を送って頂けますように、職員一同より一層尽力してまいりますので、去年同様のご高配を賜りますようお願い申し上げます。



平成28年度 年頭の挨拶

医療法人社団拓己会 理事長 秋英達

今年は申(さる)年ですね。

皆様、明けましておめでとうございます。

●ゲゲゲの鬼太郎で有名な漫画家の水木しげる先生が、昨年11月30日93才の生涯を閉じられました。昨年1月に還暦を迎えた私の生まれ故郷も、実は水木先生と同じ鳥取県境港市です。境港市は水産業だけが取柄で、他に何も生計を立てる術のない人口2万人足らずの小さな田舎町で、若者は貧しさから抜け出す為に都会に向かい、かすかな夢を求めて後先を考えず故郷を旅立って行ったように思います。



何年か前に、水木先生の人生を描いたゲゲゲの女房という朝の連続ドラマがNHKで放送されました。その中で感じたのは、左上肢を失う悲惨な戦争体験をされた水木さんが、有名になるためには無く、ただただ食べて生きていくために、生活苦の中で右腕だけを使い漫画を描き、苦心惨憺・切磋琢磨した結実として鬼太郎という作品が生まれ、世の中に支持され今の地位を築き、沢山の後輩漫画作家も水木先生のもとから育って行ったという事でした。

世界中で今も続く戦争、国内では親の子への虐待・中高生のいじめ問題・少子高齢化による介護の問題。水木さんは、自身の体験から漫画を描く事で、これらの問題を無くし世界の平和と家庭の安寧を願っていたのではと私は思います。番組の中で境港市の光景が何度かテレビに映され、毎日食い入る様にドラマを見た記憶があります。日本海から境港市を川の様に海水道が走り、その海の水道がジミで有名な宍道湖という湖に繋がっています。鳥根県庁所在地の松江市は、その宍道湖の上に橋を架けて出来た様な町で、湖に映る夕日の美しさは筆舌に尽くし難いほどのものです。

大国主天神(おおくにぬしのおおかみ)を祭る出雲大社に代表される様に、元々山陰地方は日本の神々の聖地で、昨年度、千家国麿(出雲大社宮司)さんと高田宮典子(天皇家)さんが御結婚され、大変話題になりました。

山陰地方は雪深く暗いイメージがありますが、城崎温泉・三朝温泉・皆生温泉・玉造温泉・吉永小百合主演の夢千代日記の舞台となった美方温泉村など多くの有名な温泉郷があり、また中国地方で一番高い山の大山(だいせん)は手付かずの貴重な自然が残り、冬はスキー、春夏秋は登山やゴルフの楽しめる観光地です。

鳥取県西部から鳥根県東部にかけての地方には、ダンダンという独特の方言があり、アリガトウという意味があります。女性がダンダンと言うと、何となく艶やかさを感じるの、この地方に残る京都文化が色濃く影響しているからではないかと思ひます。家族は勿論ですが、今まで人生で出会った人達、また医療法人拓己会を通じてお会いする事ができた方々に、私はダンダンと言わなければなりません。

介護老人保健施設 長鶴の郷は、浜松中心部や磐田市からのアクセスも良く、また国道1号線や浜松インターへの利便性に優れる場所に位置しています。この利便性も生かし、診療所である 中田島クリニック、グループホームおおよぎ、多機能ホームながつる が連携し、医療・看護・リハビリ・介護を益々充実させ、御利用者の皆様に末長く愛される施設になるよう 職員一同 精一杯鋭意努力し、より良いサービスを皆様に提供して行きたいと考えています。

皆様、今年も宜しくお願い申し上げます。

ボランティア

昨年もたくさんのボランティアの方々が来所してくださいました。普段見れないものを見たり、聞いたりすることができ、皆様とてもいい笑顔で素敵な時間を過ごしていました。

浜松修学舎中学校・高等学校の郷土芸能部の皆さん♪力強い和太鼓演奏を披露してくれました。

録北懇問会の皆様♪素晴らしい歌と踊りで楽しませていただきました。

夢太郎&花子さんによるの腹話術漫才♪たくさんの笑い声が聞かれました。

青葉幼稚園のかわいい園児の皆さんもきてくださいました♪

かわいいバルーンアートに笑顔♪

芋掘り

春に植えたさつまいもを収穫しました。蒸しパンやさつまいも餡のどら焼き、芋羊羹などを作っておいしく頂きました。

クリスマス会

12月23日に長鶴の郷クリスマス会が行われました。職員による演奏の出し物や歌でクリスマス気分を味わっていただきました。おひとりおひとり名前が入った包装のプレゼントにも喜んでいただきました。

